



K121.82

14

6

滋賀縣尋常中學校教諭伊藤道編述

# 新小學作文全書

尋常科  
簡易科  
卷之六

熊谷久滌堂發兌

## 新小學作文全書卷六目次

第三年後半期

漢字交リ文第五

漢字交リ文第六

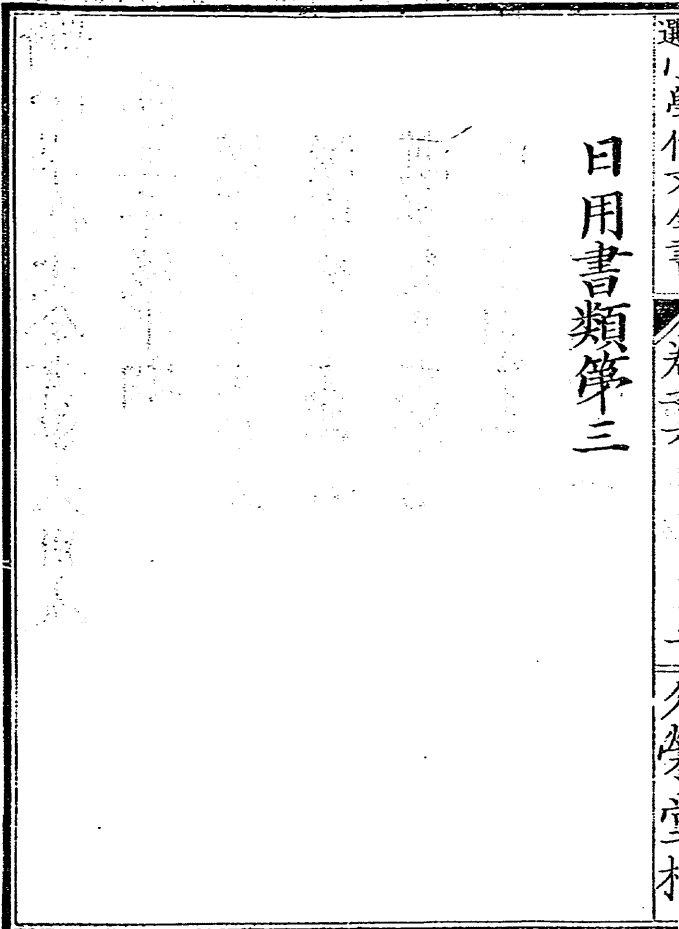
漢字交リ文第七

口上書類第十

口上書類第十一

新小學作文全書 卷之六 目次 一 久滌堂 辛

日用書類第三



新小學作文全書卷六

長野 伊藤直道編述

第三年後半期

○漢字交り文第五

○錐

錐ハ銅鐵ヲ釘形ニ造リ木材ニ穴ヲ

鑿ツ具ナリ。

① 鋤

鋤ハ鐵ヲ鍛ヘ把手ヲ付シタルモノニシテ田圃ヲ耕ス具ナリ。

○ 犁

犁ハ尖ヲ鑄鐵ニテ造リ木製ノ臺ニ装シ牛馬ヲシテ牽カシメ田畑ヲ耕ス具ナリ。

○ 篩

篩ハ網ヲ曲物ニ張り米麥等ヲ精撰スルニ用ユ。

○ 桶

桶ハ木ヲ圓形ニ組ミ底ヲ入レ輪ヲ箱ニテ造リ物ヲ洗フノ用ニ供ス。

○ 井

井ハ地ヲ深ク掘リ木或ハ石ニテ井筒ヲ作り水ヲ汲ム所トス。

○火鉢

火鉢ハ銅鐵又ハ陶器等種々ノ製アリ皆火ヲ容ル、用ニ供ス。

○鍋

鍋ハ鐵ヲ鑄テ造リ食物ヲ煮ル具ナリ

○机

机ハ木ニテ造リ書ヲ讀ミ字ヲ寫ス臺ナリ大小高低一ナラズ。

○椅子

椅子ハ腰ヲ掛クル具ニ多クハ木製ナリ其形狀ニヨリ名ヲ異ニス。

○綿

新小學作大全書 卷之六 夕榮堂書林

選川唐物抄卷之六 三ノク州物産抄

綿ニ木綿草綿アリ皆糸トナシテ布ヲ織リ衣服トナス。

○絹布

絹布ハ蠶糸ヲ以織リタル帛ニシテ之ヲ衣服ニ製シテ最貴重ス。

○麻布

麻布ハ麻ニテ織リタル布ニシテ夏日

ノ衣類ニ適ス。

○毛布

毛布ハ獸毛ニテ織リタルモノニシテ之ヲ衣服ニ製スレバ寒氣ヲ防グノ効アリ。

○鏡

鏡ハ黃銅或ハ硝子ニテ製シ人體ヲ映

新小學正字全書 卷之六 四ノク州物産抄

選川傳抄卷之六  
卷之六  
四ノ九  
シ化粧ノ用ニ供ス。

漢字交リ文第六

○雀

雀ハ家ノ簷ニ巢ヲ造ル小鳥ナリ早朝ヨリ鳴キ能ク人ノ眠ヲ戒ム。

○鴉

鴉ハ大ナル鳥ニシテ色黒ク人里ニ棲

ニ多クハ群ヲナシテ遊ブ。

○鳶

鳶ハ其形鷹ニ似テ大ナリ常ニ屍肉敗肉ヲ食トス。

○鷺

鷺ハ色白キ鳥ナリ常ニ淺水ヲ涉リ食ヲ求ム頸ト脛ト頗長シ。

○鳩

鳩ハ愛スベキ鳥ニシテ山野ニ住ムモノト人家ニ飼フモノトアリ。

○鶯

鶯ハ山谷ニ生長シ春ニ至リ村里ニ出テ囀ル其聲ノ美ナルヲ以人ニ愛セラ

○燕

燕ハ春南方ヨリ來リ人家ニ巢ヲ造リ子ヲ養育シテ秋ニ至リテ歸ル。

○雁

雁ハ秋北地ヨリ來リ池沼ニ遊ビ春復北地ニ歸ル。

○雞

雞ハ家ニ飼フモノトアリ。



鶏ハ人家ニ畜養セラル肉ト卵ハ滋養  
ノ効アリ。

漢字交り文策七

○牛

牛ハ大ナル獸ニシテ角アリ能ク荷ヲ  
負ヒ車ヲ牽ク其肉ハ食品ノ最タリ。

○馬

馬ハ大ナル獸類ニシテ人ヲ乗セ車ヲ  
牽ク故ニ人之ヲ畜フ。

○羊

羊ハ柔順ナル獸ナリ其肉ハ食フベク  
其毛ハ織物トスベシ。

○兎

兎ハ山ニ住ムモノト人家ニ飼フモノ

トアリ其大サ猫ノ如クニシテ耳甚長シ。

○豕

豕ハ性甚痴鈍ナル家畜ニシテ其肉ハ食料ニ適ス。

○鹿

鹿ハ其形馬ニ似テ小ナリ雄ニハ角ア

リ山ニ住ミテ果實木葉等ヲ食ス。

○猪

猪ハ猛キ獸ニシテ牙アリ山野ニ住ス冬獵獲シテ其肉ヲ食フ。

○猫

猫ハ人家ニ愛養スル獸ニシテ性柔順能ク人ニ佞ヒ好ミテ鼠ヲ捕リ食フ。

○鼠

鼠ハ最小ノ獸ニシテ家ノ天井ニ住ミ  
夜間出デ、食物ヲ盗ム。

○狐

狐ハ犬ニ似タル獸ニシテ其性狡猾ナ  
リ多クハ叢中ニ住ミ夜間出デ、食ヲ  
求ム。

○狸

狸ハ猫ニ似タル獸ニシテ多クハ叢中  
ニ穴ヲ穿テ其中ニ住ム。

口上書類第十

○新聞紙を借よせし口上

昨日の朝日新聞一紙仕度作留  
給時以候一被下成致上候。

○腹地の見本を求むる口上

洋報一紙胡老の事一紙の旨を  
抄地えん本を求むる口上

○干編の又本を求むる口上

干編少く要入るに問はん本と  
二三種の事如き事ある早と  
遣しつゝせられた。

○茶の又本を求むる口上

本日の國商館より米國茶  
と名物又城を名見本と  
よる口上送付の有る事。

○生糸の又本を求むる口上

生糸の又本を求むる口上  
は以て生糸と名物を記かく  
し生糸の又本と名物を記かく

より及形上段。

○買物を依頼する口上

明日申取返と申申中子書取付常  
科發本巻四一冊は承取より及別  
書代修の持上段。

○奉公人の團旋を依頼する口上

年終に千両子才の丁稚一人雇

入及雇旨の團旋と申及形上段。

○雇人の團旋を依頼する口上

昨日より雇廻り掃除被及及有入  
主一人雇入方即團旋と申及形上  
段。

○仕立物を依頼する口上

外色縫入を被寸法奉り通来る

何日迄ははるる及教み入ひ。

○洗濯を教む口上

別包に浴衣かき品四半巾と洗濯衣袋と及津依教り上作。

○米の買入を教む口上

上等白米五石入用付地の方を市買入之上直取書付添付送付

被ら夜を教儀。

口上書類第十一

○新中紙を送る口上

市川越の信ひ時々の新中紙一巻ある上作儀。

○被地の入本を教む口上

市川越の信ひ被地入本を...

徳川幕府文書 雑字 三ノ巻 徳川幕府

羅紗紗袋種多持上其旨以覽之上  
此は又も新紙。

○干觸見在を送る口上

仰下付通干觸見在之種糸と  
少如書る由一丁紙書付一覽之上  
送寄入之程伏すを仰付。

○茶のせん茶を送る口上

ほ書状之趣を以て中園書茶  
上等物二種より速寄便付一  
丁紙書付一覽之上。

○依教され一葉物を送る口上

昨日依教書成の葉茶料紙茶  
袋白一冊を求め持上其旨以  
取らる候。

新入幕府文書 雑字 三ノ巻 徳川幕府

選八書文全書 卷之三 三十一

○存心人の用程を依頼されし返り  
市儀表し予程人明日を以て一  
戸に官試とて使司を改作。

○仕立物を送る口上

先日ほ寄し一衣成り錦入仕立上げ  
持来り紋付帯巾取領の事と申。

○依頼されし米成り送る口上

市戸越お取及米五石不紙直取  
書と通し買入車夫と托し申送  
付りよの旨申取受り下度矣。

日用書類第三

○預け金成り送る書付

記

一金貳拾三圓

新八書文全書 卷之三 三十一



小學生  
 姓名  
 年  
 月  
 日  
 印  
 紙

右金子... 借... 印

○金子預り証

印紙

一 金貳拾五圓

右金子... 借... 印

年月日

姓名印

何誰後

○金子時借証

証

一 金拾五圓

右金子... 借... 印

二十日限り... 印

年月日

○彰行米を送る書付

記

一玄米の指五石

右米便を京師送りし旨書の上  
に法彰りたるに及ば

○米彰り証



証

一玄米の指五石

右に彰りし米は入用と爲す  
何れありしに法海一石也

年月日

○前物を預ける書付

記

一 孤色

五值

右通達便於送下戶及習兩三日  
之間所教之證之度片

年月日

○如何物證之証

証

一 孤色

五個

右等物性之証之戸及習  
証之戸及習之証之戸及習  
作

年月日

K1708

選小學作文全書卷六終

新小學作文全書卷六終

作文卷之六七八附

明治廿一年十一月十日印刷  
同 年十一月廿日出版

定價金六錢

發行兼印刷者

兵庫縣神戸區瀨守治野町三拾三番地  
熊谷幸介

著作者

長野縣諏訪郡湖南村買八番地主族  
伊藤直道

發兌

神戸港相生橋東  
熊谷久榮堂

書肆

大阪心齋橋筋伏見町北三入  
全支店

